

搜索状況および大学側（対策本部、山岳会）、ご家族の対応

4月26日（日）

22時20分：22時の下山連絡がないため、在京留守担当の竹中（山岳部員）から藤井（山岳部員）に連絡する。藤井は下山遅れの発生を確認し、23時10分に牛田山岳部顧問に電話で伝える。牛田顧問から今後の対応として、翌朝8時に緊急集会を開き、10時に、警察に届ける最終判断を下すという方針が藤井に伝えられる。

23時50分：藤井が、山岳会（山岳部OB会）事務局の井川・高岸および山岳会若手OB（中島・渡辺・加藤真・中村琢・嘉門）に下山遅れの発生を連絡し、今後の対応を伝える。

23時50分：牛田顧問から大学の木戸学生部長、久保研究科長へ、山岳部山行の下山遅れの発生と今後の対応をメールで連絡する。

以下 **対策本部**、**現地警察と先発隊**、**家族**に分ける。

4月27日（月）

8時20分：牛田顧問から学生部へ、いまだ下山連絡が無いことを報告。10時過ぎまで様子を見るが、連絡が無い場合警察へ救助要請を行い、現地（長野県大町市）に要員を派遣する旨報告する。

10時20分：伊藤らからの連絡がないので、対策本部（本部長：竹葉学長、学生部長、研究科長、山岳部顧問、事務局長）を学内に設置し、第1回の対策本部会議開催。現地対応、家族への連絡、報道機関への対応を協議する。

10時21分：牛田顧問から長野県警大町警察署に三人の下山遅れを届け（大町警察署は救助要請として受理）、その後人定情報を提供する。

10時40分：現地（大町）へ行動隊を派遣することを決定し（牛田顧問）、現役山岳部員の藤井と山岳会若手OBの中村琢を大町市に派遣。

11時30分：第2回対策本部会議開催。経過の確認、現地情報の収集、家族への対応、今後の対応について協議。

11時50分：大町警察署より牛田顧問に電話が入る。伊藤氏の車（スバル青色）を扇沢駐車場に確認。また長野県警より富山県警に三名の不明情報を伝えた旨の説明があった。

12時半～13時頃：山岳部・山岳会より、遭難学生の家族に電話で状況を伝える。

午前中～15時頃：長野県警のヘリコプターによる搜索は気流状態が悪く黒部側には入れない状況。別働隊により扇沢バスターミナル上部の堰堤より鳴沢岳山頂主稜線を双眼鏡で観察。

17時21分：富山県警のヘリ搜索で、山頂付近で倒れている一人の人影が発見されるが、強風と日没のためこの日の搜索は打ち切られる。

17時30分：第3回目の対策本部会議が開催。今後の対応について協議。

予想を超えた事態の展開に一同しばし沈黙する。

18時ごろ：先発行動隊の中村琢・藤井は、大町警察署で長野県警山岳警備隊谷本氏から現地捜索情報を入手する。対策本部（牛田顧問、山岳部）で予想していた鳴沢付近での発見ではなく、鳴沢岳山頂付近での人影発見のため、明日の捜索活動を長野県警と協議する。

18時00分：マスコミのぶらさがり取材がおこなわれる。学生部長、学務課副課長、牛田顧問が対応。夜のNHK他のニュースに三人の不明が流される。

19時30分：第4回対策本部会議開催。現地の情報等を確認、新たな状況を踏まえて、ご家族への連絡と富山県警上市警察署への職員派遣が決定される（田中教授、田中学務課副課長）。また山岳会からは若手OB2名（加藤、渡辺）を現地対応・家族対応のため追加派遣することを決定する。

20時10分：牛田顧問より安西家へ電話でご家族の現地入りを要請。

20時30分：長野県警との協議の結果、28日の先発行動隊の捜索活動は、日帰りを条件に、鳴沢岳西尾根に対峙する赤沢岳北西尾根に上り、鳴沢越しに鳴沢岳西尾根を観察するため入山することとなった。

21時00分：井川（山岳会事務局）より櫻井家へ、明日の現地（上市）入り要請の電話をする。

21時50分：牛田顧問、伊藤氏の奥さんの携帯電話を確認し連絡を取る。

24時00分：田中教授、田中副課長、加藤真（山岳会）、渡辺（山岳会）の4名が京都発0時04分の急行きたぐにで富山へ向かう。

4月28日（火）

5時23分：富山県警ヘリ（つるぎ号）、長野県警ヘリ（やまびこ号）2機のヘリで鳴沢岳山頂付近の捜索が開始される。

6時10分：田中教授、田中副課長、加藤真（山岳会）が富山県警上市警察署着。富山県警横山氏より27日夕方のヘリ捜索の状況と今朝の捜索状況の説明をうける。渡辺（山岳会）は糸魚川経由で大町にむかう。

6時30分：富山県警山岳警備隊、鳴沢岳北側斜面の現場にヘリにより降下。

6時38分：富山県警山岳警備隊、同現場にて倒れていた1名の死亡を確認。

7時00分：マスコミ各社の要請を受けて、田中教授・田中副課長が上市警察署で記者会見を行う。三名の入山経過、登山経験、所属研究室名、田中教授との関係等が質問される。（マスコミ関係者 約15名）

7時頃：牛田顧問から安西家に連絡。安西家族はすでに大町に車で向かって移動中とのことで、上市にまず向かってほしい旨を連絡する。

8時頃：長野県警山岳警備隊により新越乗越山荘及び山荘付近を捜索。立ち寄

った形跡は無いとの報告を受ける。

8時00分：先発行動隊（中村琢・藤井）は黒部ダムから入山し、赤沢岳北西尾根に向かう。新雪が積もっており黒部川の雪溪の状態は比較的安定していた。赤沢を渡り小ルンゼから赤沢岳北西尾根に登る。

8時00分：第5回対策本部会議開催。（学長以下学生部、事務局、山岳会）

28日早朝からの県警の捜索活動により、前日夕刻に発見された遺体の死亡確認と免許証・学生証から櫻井聖悟氏との連絡により、残る2名の安否と今後について協議。11時から記者会見を行うことを決定する。

8時40分：大町警察署に山岳会中村旭氏（長野県在住）支援に駆けつけ渡辺と合流する。また上市警察署に山岳会加藤誠氏（富山県職員）が支援に駆けつける。

9時40分～：先発隊（中村・藤井）が、赤沢岳北西尾根標高1700m付近に到達。鳴沢岳からのエスケープルート周辺を双眼鏡で観察する。痕跡無し。先発隊は1800mのコル上まで登るが、これ以上の不明者情報の入手が見込めないため、11時00分赤沢岳北西尾根から下山を開始する。12時26分赤沢岳北西尾根取り付きに戻る。

10時05分：上市警察署に第一発見の遺体が到着する。加藤が確認を行ったが顔が腫れているため人定が難しい。服装や所持品から櫻井氏と思われる。

10時36分：富山県警のヘリにより、鳴沢岳から新越乗越への小ピークに雪洞らしきものを発見。雪洞内にザックと人を発見する。

11時00分：大学内で記者会見をひらく。（竹葉学長、木戸学生部長、牛田顧問）記者会見では遭難者氏名の発表と28日早朝からの捜索状況、遭難事故に対する現在までの経過について説明。収容された一人については死亡確認とその後、学生証等から本学院生櫻井聖悟本人と確認されたことを発表。（記者会見中に雪洞発見の連絡が県警よりあり。）

11時06分：櫻井氏ご両親が上市警察署に到着。遭難遺体を本人と確認。死亡推定時刻26日16時前後。

11時08分：山岳警備隊、雪洞にもう一人の男性を発見し死亡を確認する。（伊藤氏と思われる）

11時30分：対策本部より伊藤家へ連絡する。

11時40分：安西氏のご家族（父・妹・叔父・叔母）が車で上市警察署に到着。加藤よりこれまでの捜索状況について伝える。

12時10分：第二番目の遺体（伊藤）を現地でヘリにより搬出する。

12時36分：伊藤の遺体を上市警察署に収容。

12時50分：伊藤の遺体を田中教授、加藤で伊藤先生本人と確認。死亡推定時刻26日夜から深夜にかけて。

- 14 時 頃 : 牛田顧問から、連休後半に新越尾根から鳴沢岳を通過する登山を計画している京都大学山岳部に遭難現場の写真撮影を依頼する。
- 14 時 01 分 : 鳴沢岳頂上から赤沢岳方面へ 30m の稜線上で安西と思われる登山者を発見。死亡を確認する。着衣・学生証から安西本人とおもわれる。
- 14 時 10 分 : 安西家ご家族へ上市警察から安西愛氏の発見、死亡確認について説明がおこなわれた。その後田中教授・田中副課長・加藤OBが対応するが、ご家族の動揺が激しく対策本部に連絡。
- 14 時 30 分 : 第 8 回対策本部会議開催。現地情報や家族の状況等を確認し竹葉学長、牛田顧問を上市へ派遣することを決定。
- 14 時 30 分 : 先発行動隊（中村・藤井）大町に帰着。櫻井・伊藤の 2 名の遺体収容と安西の遺体発見の報を聞き、大町警察署に挨拶の後、渡辺と共に三人の収容された上市警察署へOB中村旭氏の車で向かう。
- 15 時 00 分 : 高原教授、古田准教授が、車で伊藤氏ご家族（奥様・長男・弟さん）とともに大津市の自宅を出発。上市に向かう。
- 15 時 40 分 : 第三番目の遺体が上市警察署に到着する。安西家ご家族により安西愛本人と確認。死亡推定時刻は 26 日 16 時前後。
- 16 時 20 分 : 三名の遭難事故死をうけて上市警察署で記者会見をひらく（田中教授、田中学務課副課長、加藤誠（山岳会）、加藤真（山岳会））。報道機関約 40 名。主に田中教授・田中副課長が対応。山関係の質問には加藤両名が答える。（記者会見終了 17 時）
- 18 時 頃 : 伊藤氏の弟さん、ご家族（奥様、長男）、高原、古田両教員が上市警察署に到着。伊藤先生の奥様、遺体に対面、本人と確認。上市警察から事情説明を受ける。
- 18 時 07 分 : 大町から中村・藤井・渡辺が上市警察署に到着。
- 18 時 30 分 : 大学本館内で記者発表。木戸学生部長から三人の死亡と全員が上市に収容されたことを発表。また竹葉学長と牛田山岳部顧問が急遽上市警察署に向かったことを発表する。
- 19 時 30 分 : 京都てつじん山の会荒井さん、左京労山の大塚さん他 1 名（奥西さん）が上市警察署に来署。伊藤氏の遺体に対面。
- 19 時 40 分 : 竹葉学長、牛田顧問、上市警察署に到着。警察署員、山岳警備隊に挨拶、捜索収容のお礼と捜索状況の聴取とともにご家族への弔意と説明対応を行った。
- 21 時 50 分 : 第 9 回対策本部会議開催。（学長、牛田顧問は現地のため欠席）学長の本日の動きを確認するとともに、明日の行動予定を確認する。
- 28 日深夜 : 櫻井聖悟氏、安西愛氏、伊藤達夫氏それぞれの遺体は 28 日深夜～29 日早朝にご家族に付き添われて各家に搬送車で帰着した。